

《本書について》

本書に掲載されているセットアップ情報は、スキャナで使用できる機能の一部を抜粋したものです。
すべての機能を参照するためには、弊社の Web ページよりユーザーマニュアルをダウンロードしてください。

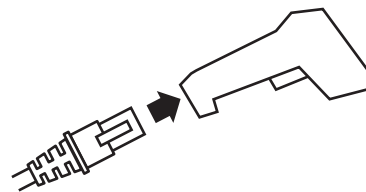
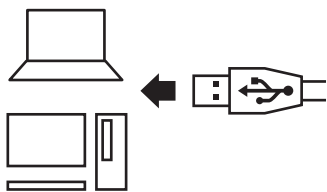
《ユーザーマニュアルについて》

本書に掲載されていないセットアップ情報やトラブルシューティング情報などを参照するために、ユーザーマニュアルをダウンロードしてご利用ください。以下の場所からダウンロードすることが可能です。

[<http://jp.ute.com>] → [製品] → [バーコードスキャナ] → [レーザーバーコードスキャナ] → [MS851] → [ダウンロード]

《スキャナのセットアップについて》

- ① 付属の専用 USB ケーブルを使用してスキャナとホスト PC を接続してください。
- ② ホスト PC 上でソフトウェア（メモ帳や MS Excel など）を実行し、目的のバーコードを読み取って下さい。
- ③ 正しく文字列が表示されない場合などは、ユーザーマニュアルをダウンロードして設定を変更してください。



《設定変更方法について》

設定用のバーコードを読み取ると即座に設定は変更され保存されます。
変更された設定は不揮発性の内部メモリへ保存され、電源を切っても保持されます。

《設定初期化》

以下の設定用コードを読み取ると設定がご購入時の状態へ初期化されます。



設定を購入時の状態に戻す

《バージョン表示》

以下のコードを読み取ると、スキャナがバージョン情報を出力します。



バージョン表示

《キーボードレイアウト》

日本語 OS 環境下で使用する場合、まず以下の「日本語」を読み取って設定されることをお勧めします。この設定後に、一部の記号が正しく表示されない場合は「英語（北米）」に変更してみてください。



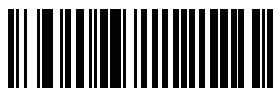
日本語



英語（北米）

《スキャンモード》

スキャナは以下の4つのスキャンモードをサポートしています。標準は「レベル」です。各モードの詳細はユーザーマニュアルを参照してください。



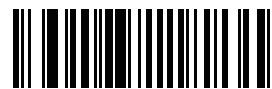
レベル

トリガーを押している間はレーザー照射され、バーコードを読み取るかトリガーを放すと消灯します。



パルス

トリガーを押すとレーザーが照射され、バーコードを読み取ると消灯します。このモードでは、トリガーを解放してもレーザー照射は停止しません。



連続

トリガーを押さなくてもレーザーを照射し続け、バーコードの読取りを行います。



点滅

トリガーを押さなくてもレーザーを照射し続け、バーコードの読取りを行います。アイドリング中はレーザーが点滅状態になります。

《バーコード読み取り後の自動改行》

バーコード読み取り後の自動改行モードを設定することができます。標準は「Enter キー（自動改行）」です。その他についてはユーザーマニュアルの「データ送信設定」の項目をご覧ください。



Enter キー（自動改行）



Tab キー



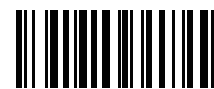
なし

《読取り成功後のビープ音》

バーコード読取り成功後に出力するビープ音を設定することができます。標準は「ビープ音を鳴らす」です。



ビープ音を鳴らす



ビープ音を鳴らさない

《0からはじまる JAN コード》

0（ゼロ）から始まる13桁のJANコードを読み取ると0を消去して12桁で出力します。0も含めて13桁のまま出力したい場合は、次の設定を行ってください。



JAN コードの先頭0を出力する